

国の施策並びに予算に関する最重点提案・要望 政府予算案について

◇大阪府における最重点施策の実現に向けて、令和3年7月に大阪府から関係省庁に対して必要な予算措置等の要望を行いました。
この要望が今年度の政府補正予算及び令和4年度政府予算案にどのように反映されているのか、現時点での主な内容の措置状況を取りまとめましたので、ご報告させていただきます。
下表は、令和3年7月の要望に対する現時点での政府予算等の措置状況の概要と府の考え方をまとめたものです。なお、詳細については、別紙「国の施策・予算に関する提案・要望に係る政府予算案(一覧表)」をご参照ください。

〈摘要欄〉 ○:ほぼ要望どおり措置等の見込み △:一部措置等される見込み ×:措置等されない見込み

要望・提案事項	予算等の措置状況	摘要	措置状況に対する府の考え方
1. 新型コロナウイルスの感染拡大の防止と社会経済活動の維持の両立 (1) 感染拡大の防止と保健・医療体制の充実強化 〈ワクチン接種の迅速な実施等〉	〈ワクチンの早期確保、接種費用の負担〉 <input type="checkbox"/> 緊急事態宣言対象地域に対し、ワクチンについて他の地域の上限を超える量の供給を可能とする措置などがとられた。 <input type="checkbox"/> ワクチン接種費用については、国の支援策がR3年12月以降も引き続き行われることとされた。(R3補1兆3,879億円) 〈ワクチン接種者の拡充、安全性や有効性等の周知〉 <input type="checkbox"/> ワクチン接種が可能な職種が、歯科医師や救急救命士などにも拡大された。 <input type="checkbox"/> ワクチンの安全性・有効性、接種の意義、副反応について、ホームページやSNS等のメディアを通して、周知が行われている。 〈国産ワクチン・治療薬の研究開発支援〉 <input type="checkbox"/> ワクチン・治療薬の研究開発支援等に関する予算が措置された。(R3補2,763億円、R4当612億円)	○	〈ワクチンの早期確保、接種費用の負担〉 ◇ ワクチンの確実な供給や、接種費用(全額措置)にかかる支援策を継続・充実するよう、引き続き、国に求めていく。 ◇ 今後も希望する方への接種が円滑に進むよう、市町村等とも連携し、接種体制の確保に努める。 〈ワクチンの安全性や有効性等の周知〉 ◇ 交互接種も含めた追加接種や小児接種の必要性、有効性、副反応等について、最新のエビデンスに基づき、国民に分かりやすく情報発信するよう、引き続き、国に求めていく。 〈国産ワクチン・治療薬の研究開発支援〉 ◇ 変異株への備えや安定供給を図るためには、国産ワクチン・治療薬の実用化は重要であることから、研究開発等への継続的な支援を引き続き、国に求めていく。
〈変異株対策の強化〉	<input type="checkbox"/> 世界での変異株の確認状況に合わせ、機動的に水際対策の強化・徹底が行われている。 ※現在(R3年12月)、オミクロン株に対する水際措置の強化が行われている。 <input type="checkbox"/> 国立感染症研究所において、有事においても検査・疫学調査及び情報発信等を迅速・確実に実施できる体制を平時から構築するための予算が措置された。(R4当初4.3億円の内数) <input type="checkbox"/> 関西空港検疫所において、唾液抗原検査機器が昨年度に比べ増加するなど、引き続き検疫の機能・体制の充実・確保を図るための予算が措置された。(R3補788億円の内数、R4当217億円の内数) <input type="checkbox"/> ワクチン接種証明書の電子化による効率化が図られるなど、検疫体制の強化が図られている。(R3補0.97億円の内数)	○	◇ 世界各国での変異株の状況を注視し、機動的かつ厳格な水際対策を国に求めていく。 ◇ 入国者等に適切に対応できるよう、引き続き検疫の機能・体制を注視しつつ、必要に応じ、その充実・確保を国に求めていく。

要望・提案事項	予算等の措置状況	摘要	措置状況に対する府の考え方
<p>(2)コロナ禍で影響を受けた事業者等への支援と雇用対策 ≪事業活動等への支援≫</p>	<p>□ 事業復活支援金や資金繰り支援など、事業継続支援に関する予算が措置された。(R3補2兆9,435億円、R4当832.2億円)</p> <p>□ 新型コロナウイルス感染症対策に関する基本的対処方針において、第三者認証店の営業時間や酒類提供の緩和及びワクチン・検査パッケージを活用することによる人数制限の緩和が示された。</p>	○	<p>◇ 国制度の周知に努めるとともに、引き続き府内中小企業の事業継続支援に努める。</p> <p>◇ 今後の感染状況などを踏まえ、感染防止対策にかかる認証を受けた飲食店等に対する支援を必要に応じて国に求めていく。</p>
<p>≪感染状況を踏まえた需要喚起対策≫</p>	<p>□ 新たなGo Toトラベル事業が予算措置された。(R3補2,685億円)</p> <p>□ 観光の継続的な支援と本格的な観光の復興に向けた予算が措置された。(R4当222億円)</p> <p>□ コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業などの予算が措置された。(R3補597億円)</p> <p>□ スポーツツーリズムを中心とした地域スポーツコミッションの経営多角化支援事業などの予算が措置された。(R4当2億円)</p>	△	<p>◇ 観光需要の早期回復に向け、継続した支援を国に求めていく。</p> <p>◇ コロナによって影響を受けている文化芸術活動にかかる中長期的支援策の充実について、引き続き、国に求めていく。</p> <p>◇ 地域スポーツコミッションの安定した運営を確保するため、継続した支援を国に求めていく。</p>
<p>≪雇用の維持≫</p>	<p>□ 雇用調整助成金の特例措置の延長など、雇用の維持のための予算が措置された。(R3補1兆854億円、R4当6,331億円)</p> <p>□ コロナ禍の特に厳しい雇用環境にある非正規雇用労働者等に対する労働移動のための予算が措置された。(R3補808億円、R4当1,374億円)</p>	○	<p>◇ 厳しい雇用情勢を踏まえ、継続的に雇用の維持や離職者等に対する就職支援が行われるよう、引き続き、国に求めていく。</p>

要望・提案事項	予算等の措置状況	摘要	措置状況に対する府の考え方
<p>(3)府民生活を守るセーフティネット対策の充実と子どもたちの学習支援 ≪府民生活を守るセーフティネット対策の充実≫</p>	<p>＜セーフティネット対策の継続的な実施＞ <input type="checkbox"/> 生活福祉資金の特例貸付、住居確保給付金等生活困窮者に対する支援策の措置についてR4年3月末まで期間が延長され、必要な予算が措置された。(R3補5, 621億円、R4当594億円の内数) ＜福祉サービス提供の環境整備や人材維持・確保＞ <input type="checkbox"/> 介護事業者等のサービス提供確保のためのかかり増し経費補助(R4当137億円の内数)や施設の感染防止対策に係る費用補助(R4当412億円の内数+R4当12億円の内数)などの予算が措置された。 <input type="checkbox"/> 介護職員等の処遇改善として現場で働く方々の収入引上げに係る予算が措置された。(R3補1, 665億円の内数、R4当395億円の内数) <input type="checkbox"/> 保育の受け皿整備・保育人材の確保等に要する予算及び子ども・子育て支援新制度の推進に要する予算(R4当3兆3, 522億円)、保育所等における新型コロナウイルス感染症対策に係る支援に要する予算、教育・保育など現場で働く方々の収入の引上げに係る予算等が措置された。(R3補1, 527億円) ＜生活困窮や児童虐待・DV被害者等相談体制の整備＞ <input type="checkbox"/> 児童虐待・DV被害者のための相談窓口等の充実・強化に係る予算が措置された。(R3補138億円+8億円の内数、R4当1, 639億円+8. 8億円の内数) <input type="checkbox"/> 困難や不安を抱える女性への相談支援等、地域の実情に応じた取組の支援に係る予算が措置された。(R3補5. 25億円、R4当3億円) ＜孤独・孤立および自殺者増加等の対策＞ <input type="checkbox"/> 生活困窮者自立支援やひきこもり支援体制の構築、自殺防止対策等の強化等に係る予算が措置された。(R3補61億円、R4当594億円の内数+29億円)</p>	<p>△</p>	<p>＜セーフティネット対策の継続的な実施＞ <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた生活困窮者への支援の拡充と、必要な予算の措置について、引き続き、国に求めていく。 ＜福祉サービス提供の環境整備や人材維持・確保＞ <input type="checkbox"/> 社会福祉施設等のサービス継続提供に必要な支援や職員の処遇改善について、引き続き、国に求めていく。 ＜生活困窮や児童虐待・DV被害者等相談体制の整備＞ <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた生活困窮者や女性、児童虐待、DV被害等への相談体制強化に向け、引き続き、国に求めていく。 ＜孤独・孤立および自殺者増加等の対策＞ <input type="checkbox"/> 孤独・孤立対策の強化や、コロナ禍における自殺者数増加の実態解明と効果的・総合的な対策の推進について、引き続き、国に求めていく。</p>
<p>≪子どもたちの学習支援≫</p>	<p><input type="checkbox"/> 「GIGAスクール運営支援センター」の整備、教師の指導力や指導内容の向上等に係る予算が措置された。(R3補52億円、R4当14億円) <input type="checkbox"/> スクールサポートスタッフや学習支援員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置充実等のための予算が措置された。(R4当164億円)</p>	<p>△</p>	<p><input type="checkbox"/> 一人一台端末の本格運用に必要な予算及び端末の更新・保守等に必要な予算については、引き続き国に求めていく。 <input type="checkbox"/> 子どもたちの学習を支援するため、外部人材に係る予算について、引き続き、国に求めていく。</p>

要望・提案事項	予算等の措置状況	摘要	措置状況に対する府の考え方
(4)自治体におけるコロナ対策に必要な財源の措置	<p><地方創生臨時交付金></p> <p>□ R3補等により7.3兆円の予算が措置された。</p> <p><包括支援交付金></p> <p>□ R3補により2兆円の予算が措置された。</p>	<p>△</p>	<p><地方創生臨時交付金></p> <p>◇ 感染症対策や経済の力強い回復に向けた取組みを継続的に進めることができるよう、必要な財源措置を引き続き、国に求めていく。</p> <p><包括支援交付金></p> <p>◇ 保健・医療体制の充実に向けた取組みを継続的に進めるよう、必要な財源措置と、地域の実情に応じた柔軟かつ機動的な支援が可能となる制度改善を国に求めていく。</p>
<p>2. ポストコロナにおける経済再生とさらなる成長</p> <p>(1)大阪・関西万博の開催に向けた着実な準備</p>	<p>□ 大阪・関西万博の開催に向け、会場建設に係る予算等が措置された。(R4当36.8億円)</p> <p>□ R3年8月に、国において、「大阪・関西万博に関連するインフラ整備計画」が策定された。当該計画において、アクセス向上に不可欠な「淀川左岸線2期」や「関空の機能強化」、関西の成長基盤となる「なにわ筋線整備」など、府が要望した事業が全て位置付けられた。</p> <p>□ R3年12月に、国において、「大阪・関西万博アクションプラン ver1」がとりまとめられた。このアクションプランにおいて、健康・医療や、モビリティ、環境などの分野における万博に向けた取組みが位置付けられた。今後、半年1回、プランが改訂される予定。</p>	<p>△</p>	<p>◇ 大阪・関西万博の成功に向け、引き続き、博覧会協会や国、経済界などと協力し、開催準備に万全を期していく。</p> <p>◇ 「大阪・関西万博アクションプラン」の改訂にあわせ、地元・大阪関西の取組みが位置付けられるよう、引き続き、国に求めていく。</p>

要望・提案事項	予算等の措置状況	摘要	措置状況に対する府の考え方
<p>(2)大阪・関西万博のコンセプトである「未来社会の実験場」の実現に向けた大胆な投資促進と規制緩和</p>	<p><未来医療産業化> <input type="checkbox"/> 再生医療・遺伝子治療の産業化に向けた基盤技術開発のための予算が措置された。(R4当39.2億円の内数) <スーパーシティ> <input type="checkbox"/> スーパーシティ構想の早期実現に向けて、分野横断的なデータ連携基盤の都市間相互連携のための調査・実証等に係る予算が措置された。(R3補7.16億円、R4当3.01億円) <空飛ぶクルマ> <input type="checkbox"/> 空飛ぶクルマの安全基準を満たす機体性能の評価手法や運航管理技術の開発についての予算が措置された。(R4当31億円) <水素エネルギー等の社会実装> <input type="checkbox"/> クリーンエネルギー自動車導入への補助や新技術の研究開発への支援など、開発から普及まで幅広く予算が措置された。(R3補375億円、R4当324.1億円) <プラスチックごみ対策> <input type="checkbox"/> 海域へのプラスチックごみ流入量を把握するための海岸漂着物等地域対策推進事業について、予算が一部措置された。(R3補78.89億円、R4当1.7億円) <スタートアップ・エコシステム構築> <input type="checkbox"/> スタートアップ・エコシステム拠点都市におけるスタートアップ創出機能の強化等に関する予算が措置された。(R3補115.5億円) <input type="checkbox"/> イノベーションの創出に取り組む大学を支援する予算が措置された。(R4当595.2億円)</p>	<p>△</p>	<p><未来医療産業化> ◇ R3年度における再生医療用原料細胞安定供給研究開発は、基本的に大学・研究機関等が行う研究開発への委託事業(AMED)であり、実用化・産業化支援には程遠いのが実態。 ◇ 民間企業等での実装・展開につながるよう、再生医療等の未来医療の実用化・産業化に向けた支援を引き続き、国に求めていく。 <スーパーシティ> ◇ 夢洲地区・うめきた2期地区のスーパーシティ区域指定とともに、データ連携基盤の整備及び運営等の支援、先端的サービスの実証・実装のための支援について、引き続き、国に求めていく。 <空飛ぶクルマ> ◇ 大阪での空飛ぶクルマの実現に向け、航空法等に基づく制度構築、実証実験や離着陸場整備に対する財政支援などについて、引き続き、国に求めていく。 <水素エネルギー等の社会実装> ◇ 水素エネルギー等の社会実装に向けた取組みに対する支援を引き続き、国に求めていく。 <プラスチックごみ対策> ◇ 「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」の実現に向けて、プラスチックごみゼロに向けた取組みに対する支援などを引き続き、国に求めていく。 <スタートアップ・エコシステム構築> ◇ 国のスタートアップ関連施策を最大限に活用し、大阪・関西万博の開催に向け、グローバルに活躍できるスタートアップの創出に向けた支援を、引き続き、国に求めていく。</p>
<p>(3)大阪・夢洲でのIRの立地実現</p>	<p><input type="checkbox"/> R3年7月にカジノ管理委員会規則が施行された。 <input type="checkbox"/> R3年10月に区域整備計画認定申請の受付が開始された。 <input type="checkbox"/> カジノ管理委員会の運営に係る予算が増額措置された。(R4当42.4億円) <input type="checkbox"/> 依存症対策の強化に係る予算等が増額措置された。(R4当9.5億円)</p>	<p>○</p>	<p>◇ 大阪・夢洲でのIRの立地実現に向け、国際標準と実効性が確保されたIR制度の早期設計、ギャンブル等依存症など懸念事項への対策の充実・強化などについて、引き続き、国に求めていく。</p>
<p>(4)国際金融都市・大阪の実現</p>	<p><input type="checkbox"/> 国際金融センターの実現に向けた関連予算が措置された。(世界に開かれた国際金融市場の確立 R4当1.7億円、金融創業支援ネットワーク R3補1億円)</p>	<p>△</p>	<p>◇ 国際金融都市の実現に向けて、必要な予算措置を引き続き、国に求めていく。 ◇ 「金融所得課税の一体化(金融商品に係る損益通算範囲の拡大)」を含む国際金融都市の実現に必要な規制緩和等について、年度末に策定する戦略も踏まえ、引き続き、国に求めていく。</p>

要望・提案事項	予算等の措置状況	摘要	措置状況に対する府の考え方
<p>(5)経済成長を支えるインフラ整備、安全・安心の確保 ≪都市インフラの整備≫</p>	<p>＜関西国際空港の航空ネットワークの回復・強化＞ <input type="checkbox"/> 航空会社に対する支援のため、今年度に引き続き、航空燃料税等の減免が措置された。 <input type="checkbox"/> 空港の脱炭素化等の推進として、航空灯火のLED化等に対する財政融資が措置された。(R3補200億円) ＜リニア中央新幹線、北陸新幹線＞ <input type="checkbox"/> 北陸新幹線の環境影響評価に係る手続きや、地質調査及び概略設計等の設計施工方法調査等のための予算が措置された。(R4当13.3億円の内数) <input type="checkbox"/> R3年6月、「経済財政運営と改革の基本方針2021」に、「整備新幹線、リニア中央新幹線等の人流・物流ネットワークの早期整備・活用」が明記された。 ＜なにわ筋線、大阪モノレール延伸＞ <input type="checkbox"/> なにわ筋線整備のための予算が措置された。(R4当44.7億円の内数) <input type="checkbox"/> 大阪モノレール延伸のための予算が措置された。(R3補1,007億円の内数、R4当5,817億円の内数) ＜阪神高速淀川左岸線、新名神高速道路＞ <input type="checkbox"/> 淀川左岸線2期については、事業者である大阪市、阪神高速道路(株)において、大阪・関西万博開催時のシャトルバス等に限定したアクセス利用に向けて地盤改良等を実施中。 <input type="checkbox"/> 淀川左岸線延伸については、事業者である国、阪神高速道路(株)、西日本高速道路(株)において、工事の本格化に向けてシールドトンネルの予備設計や道路の切り替え工事等を実施中。 <input type="checkbox"/> 新名神高速道路については、事業者である西日本高速道路(株)において、八幡京田辺～高槻間の暫定4車線での供用に向けて用地買収や立坑工事等を実施中。 ＜淀川大堰閘門＞ <input type="checkbox"/> 事業者である国において工事発注された。(ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」の本格的実践R4当5,874億円の内数) ＜うめきた2期＞ <input type="checkbox"/> うめきた2期基盤整備の推進に必要な都市公園防災事業費(R4当319.71億円の内数)及び国際競争拠点都市整備事業費(R4当130億円)の予算が措置された。</p>	<p>△</p>	<p>＜関西国際空港の航空ネットワークの回復・強化＞ <input type="checkbox"/> 万博開催時に万全な受入態勢が整備されるよう、航空ネットワークの迅速な回復と強化を国に求めていく。 ＜リニア中央新幹線、北陸新幹線＞ <input type="checkbox"/> リニア中央新幹線について、名古屋～新大阪間の早期着工及び早期全線開業の実現に向けて、関係者と緊密な連携を図りつつ、引き続き、国等へ求めていく。 <input type="checkbox"/> 北陸新幹線について、敦賀～新大阪間の早期着工及び早期全線開業の実現に向けて、関係者と緊密な連携を図りつつ、引き続き、国等へ求めていく。 ＜なにわ筋線、大阪モノレール延伸＞ <input type="checkbox"/> なにわ筋線整備の着実な推進に向けて、引き続き国に支援を求めていく。 <input type="checkbox"/> 大阪モノレール延伸事業の着実な推進に向けて、引き続き国に支援を求めていく。 ＜阪神高速淀川左岸線、新名神高速道路＞ <input type="checkbox"/> 着実に事業が推進されるよう、事業者等に対し働きかけていく。 ＜淀川大堰閘門＞ <input type="checkbox"/> 大阪・関西万博関連のインフラ整備として、万博開催までの完成に向け、工事の着実な推進と必要な財源措置を引き続き国に求めていく。 ＜うめきた2期＞ <input type="checkbox"/> 必要な財源措置や新産業創出機能の実現に向けた支援等を引き続き、国に求めていく。</p>
<p>≪安全・安心の確保≫</p>	<p><input type="checkbox"/> 防災・安全交付金(R3補3,733億円の内数、R4当8,156億円の内数)として、5か年加速化対策(R3補3,733億円の内数)などの予算が措置された。</p>	<p>○</p>	<p><input type="checkbox"/> 防災・減災対策推進のために必要な予算額の確保に向け、引き続き、国に求めていく。 <input type="checkbox"/> 地下河川など複数年要する大規模事業を計画的に対策を進められるよう、引き続き、国に求めて行く。</p>